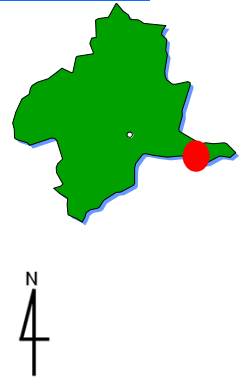


事業概要

- 所在地： 邑楽郡明和町須賀～入ヶ谷
- 河川名： 一級河川 新堀川導水路
- 事業内容： 河道拡幅 延長 1,470m
- 全体事業費： 20億円
- 事業期間： 平成30年度～令和8年度（9年間）
- 整備目標： 概ね10年または20年に1回程度発生すると予想される洪水による氾濫を防止することを目標
- 現況流下能力： 1.5m<sup>3</sup>/s
- 計画流下能力： 2.5m<sup>3</sup>/s

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる水の量を増やします

地元  
の声

- ・台風の時などに川が溢れそうで心配だ。（発言者：地元住民）
- ・水質が悪い。（発言者：地元住民）

成果を示す項目	実施前
想定氾濫面積の減少	233ha
想定氾濫区域内の浸水戸数の減少	97戸



実施後
183ha
0戸

※一級河川新堀川および新堀川導水路河川改修事業の実施後による効果

実施前

- ◆川幅が狭く、大雨の際に周辺の水田への浸水被害が発生しました。



被害の状況（H29台風21号）

実施後

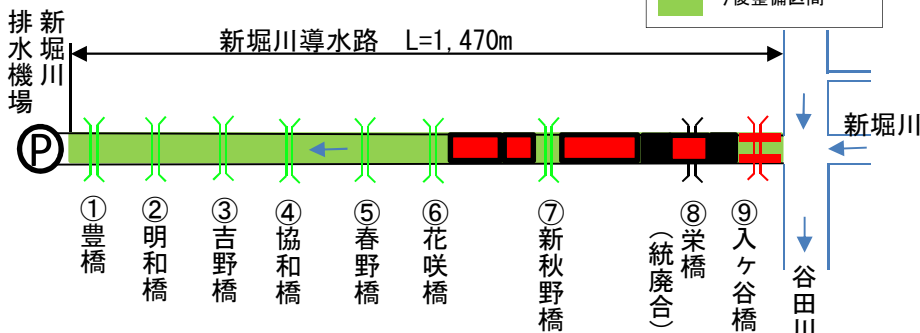
- ◆川幅を拡げ、流せる水の量を増やすことで、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



事業後の状況

事業の進捗状況（R3年3月現在）

現在、新堀川導水路の矢板護岸工事を進めています。



今、何をしているか

令和3年度は矢板護岸設置箇所の河床掘削工事を実施します。



事業のすすみ具合

